



～開催レポート～

 きららフェスティバル大船 
(第37回大船学習センターフェスティバル)
令和6年11月15日(金)～11月17日(日)

11月15日(金)～17日(日)で開催された「きららフェスティバル大船」第37回目を迎えます。

今年のフェスティバルは発表は9団体、展示・販売・体験は11団体、合計20団体が参加し、とても賑やかなフェスティバルとなりました。



..... 11月14日(木)



きららフェスティバルは、会場準備から片付けまで、出展団体の皆さんにご協力いただき開催しています。

開催の前日、出展団体の皆さんと学習センター事務局、数十名が集まり、使用するパネルの運搬や組み立て、椅子や机の設置作業を行いました。重い物を運ぶ際は、互いに声を掛け合いながら運んだり、安全にも十分注意しながら行います。

皆さんテキパキと作業いただきあっという間に完了！

会場準備にご協力いただいた団体の皆さん、ありがとうございました。





11:00 にはお手伝いして下さる各団体の方達が続々と集合。
きらら大船のスタッフから簡単なお挨拶と説明をした後、
展示・発表の場となる各集会室にパネルと椅子を必要な数だけ運びます。
パネルと椅子の配置を決めた後は、団体さん達がそれぞれのブースを作り
上げていく時間に。
皆さんとても手際よく、12:30 には殆どの作業が終了しました！
明日から始まるフェスティバルが楽しみです！



..... 11月15日(金)



いよいよ今日からきららフェスティバル大船がスタート！
秋らしい爽やかな風の吹く初日の様子をお届けします。

【鎌倉マジックサークルさん】

ステージにて個性あふれるパフォーマンスが行われました！
ハンカチ・紐を使ってのシンプルなマジックを始め、誰もがよく知るトラ
ンプ、コインマジックなども披露。
音楽も相まって、観客を巻き込んでのやりとりには歓声上がり、大盛り
上がりの発表となりました。



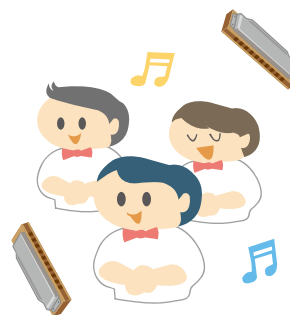
【特定非営利活動法人 hinatabocco さん】

誰でも参加できる、英語の絵本を使っての発表でした♪
 いつも読んでいるような絵本でも英語で聞くと、日本語では気づかないような豊かな表現・感じ方の違いに気づきます。
 最後にはアルファベットかたを皆でしましたが、大人でも子供でも楽しめるコンテンツで、参加者とスタッフ同士の交流も活発に行われる時間となりました。



【大船ハーモニーさん】

誰でも知っている音楽をハーモニカの軽やかな音色で演奏してくださいました。
 難しそうに見えるハーモニカですが皆さんとても楽しそうに、そして真剣に演奏されていて、普段の活動の成果を感じられる発表でした。
 お揃いの衣装も恰好良かったです♪



▲きららフェスティバル大船のパンフレット

【らぶりーさん】

約一年かけて作り上げた大作がずらりと並び圧巻でした！

作品を作る前の準備段階として、下絵から先生と話し合い全体的な色味を決めていくそうです。

扱うテーマも様々で、花を描く方もいれば風景を刺繍で作りに上げていく方もいらっしゃるとのこと。しかも刺繍の刺し方はなんと29種類(!)もあるそうで、余白の出し方、面を埋める刺し方などで作者の個性がでることでした。

作品そのものも、額装された作品だけでなく洋服やバッグなどに刺繍を施している作品も多くみられました。

長年刺繍を続けていらっしゃる方だけでなく、始めてまた一年ほどの方の作品もとても見ごたえがあり、思わず見入ってしまうほど。

刺繍の奥深さ、可能性を感じる展示だと思いました。



【大船手作り絵本の会 汽車ポッポさん】

多彩なテーマを扱う絵本がずらり！

一つ一つ手作りなのが信じられません....。

コロナ被害を扱う絵本などもあり、絵本という表現方法で時代の風をとらえる姿勢に「温故知新」という言葉がしっくりくるなと思いました。

製本の仕方が二種類あるので、それにも注目してもらえれば、とのことでした。





..... 11月16日(土)

この日は土曜ということもあり朝から会場は大賑わいでした！
気持ちのいいお出かけ日和という言葉がぴったりの一日でした。

【オトラベスさん】

南米音楽といえばこちらの曲！「コンドルは飛んでいく」からスタートしたコンサート。座席は満員で、手拍子も起きて楽しい発表でした！
珍しい楽器の「ケーナ」やサンポーンなどを身近にみられる貴重な機会でした。



【大船ハーモニカクラブさん】

当日まで発表の練習に余念のなかった大船ハーモニカクラブさん、スタートは「荒城の月」から。
「知床旅情」や「月の砂漠」など、胸に風景が思い浮かぶようなしっとりした曲をハーモニカで奏でられました。
観客の皆さんも素敵な音色に聴きいってらっしゃいました♪



大船学習センター

大船学習センターは支所、図書館などと一緒に大船行政センター内にあります。JR大船駅から徒歩でバス停が目の前にあり、交通の便が非常に良い立地です。施設は建物の3階に集中的に配置され、コンパクトにまとまった活動しやすい施設です。



【童謡の会アンダンテさん】

「しょうじょうじのたぬきばやし」を狸の被り物をして歌唱され、観客から大好評でした。

ロビーにも歌声が響き、会場内は歓声に包まれ、一体感があってとても元気の出るコーラスでした！

【かまくら似顔絵倶楽部さん】

しっかりと時間をかけて描いてくださる似顔絵倶楽部さん。

展示されてる似顔絵は著名人、芸能人の方から誰もが知るあの時まで...
どれも特徴をうまくとらえたものばかりで、思わず描いてほしくなってしまうですね♪



【かすみ会さん】

百人一首などの和歌を「万葉文字」と呼ばれる文字で書かれた作品が並びます。流れるように書かれた文字がとても美しいので「難しそうですが...」とメンバーの方に話しかけると「書いているうちに覚えるわよ」と優しいお答えを頂きました。

「文字が読めないくらいの年の子ども、和紙の種類や色味とか、作品の雰囲気として楽しんでもらえれば」とお話ししていらっしゃいました。





【サークルたまさん】

目に飛び込んできたのはメンバーの皆さんと暮らしている猫ちゃん・わんちゃんのかわいらしいイラスト。どの作品も優しいまなざしが印象的な、飼い主さんの愛情が伝わってくるような作品ばかりで思わず見入ってしまいました。

他にはリース・タッセル・バッグ、小物などの販売のほか、タッセル作りのワークショップなども開催されていました。



【かまくらひとつまみさん】

いつも大人気のワークショップ、QRコードで予約という新しい形をとられていました。

中学二年の女の子が先生になって教えてくれました。

小学四年から始めて、今では大作も作れるようになったとのこと。

先生やサークル仲間と楽しそうにコミュニケーションをとりながら朝からお手伝いをしてくれていました。

はじめて間もない方も、娘さんの卒業式に間に合うように始めたそうです。とてもあたたかな空間でした。





..... 11月17日(日)



最終日はぽかぽか陽気で沢山の方がいらっしゃいました。
午前中にキッズチャレンジは終了。
午後にはスタンプラリーも（定員に達した為）終了しました。

【丸義会さん】

三味線の演奏に合わせ、味のある歌声が館内にも響くほど！
来館された方は迫力あるステージに引き寄せられ、見入っていました。



【大船混声合唱団さん】

皆知っている有名な曲が流れると、観客だけでなくキッズチャレンジで館内をまわっている子供たちも口ずさんでいたのが印象的でした。



【ギターあんさんぶる・むつみさん】

ノスタルジックな選曲と、クラシックギターの柔らかく確かな音色に観客の皆さんが深く聴きいってらっしゃいました。

演奏している皆さんもとても楽しそうで、サークル活動の素晴らしい一面を垣間見る貴重なひとときとなったように思います。



【鎌倉伝統文化茶・華道子ども教室】

今回は小・中学生の生徒さんが大人の方に対しておふるまいを行いました。来館者の方々も、生徒さんの細かい作法や立ち振る舞いに関心されていました。

「茶道は初体験！」という小・中学生も、先生から丁寧に教わりながら茶菓子の食べ方、湯飲みの回し方、そして「お仕舞い下さい」のお声がけなども体験していました。

先生曰く「茶・華道は武士の文化でもあるので、男性が習うことはとても自然なこと」なんだそう。

さらにこれからの国際社会に向けて、おふるまいの作法が身についているということは一つの強み（スキル）になるのでは？とのことでした。



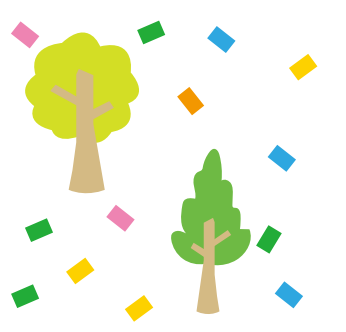
【火曜デッサン会さん】

当番がモチーフを決めてみんなで描き、作品を作っていく... という月に二回の活動で、今回は一年間の活動の中で選んだものを展覧されたとのこと。「絵を描いている時が無心になれてとても楽しい時間と改めて感じる」と素敵なコメント。



【楽しい笑い文字さん】

土日は整理券を配布しなければならないほどの人気でした！
名前を書いて頂く時は、先生はご本人に名前の由来などをに尋ねながら筆を走らせます。その場にはいない方（お子さんなど）の名前を書いてもらう場合は「どんな人なのか？」などひとつひとつ質問しながら、心を込めて書いてくださいます。
完成の一步手前、黒い筆だけで描いた状態（赤いほっぺをいれる前）で見せてくださり、「朱色がはいると、すごく生き生きするし、自分の名前にも（無機質な文字にも）愛着がわきますよね」と先生談。
漢字によっては顔にしづらい場合もあり、そういう時はカタカナやひらがななどにして、顔を描くようにしているとのこと。
かわいい笑い文字にはたくさんの工夫や思いが詰まっているんですね！



【手作り飛行機製作サークルさん】

自分たちで作って遊ぶことのできる飛行機製作キットは各4種類用意していただきました。

(遊び心のあるちょうちょ型のものから、一円玉を重しにつけて飛ぶ本格的な飛行機、輪ゴムプロペラ機、そして缶とんぼ...) バリエティに富んだキット達は目移りしてしまいます。

用意されている道具も使いやすいように一工夫されたものたちばかり。私も飛行機を作らせて頂きましたが、先生たちのサポートもあり、すぐに完成。試しに飛ばしてみるとびっくりするくらいスーッと遠くへ、お隣の部屋に行ってしまうほど！

この小さな飛行機に先生方の長年の経験・ノウハウと夢が詰まっているんだなあと思うととんでもない宝物を手にしたような気がしました。

三日間通して子供から大人まで大盛況の飛行機サークルさんでした。



【お菓子工房かまくらガトーさん】

かまくらガトーさんお手製のお菓子が並びました！

シフォンケーキはラムレーズン・抹茶・いちじくなど味が豊富でどれにしようか迷ってしまいますね。

クッキーは生クリームのはいったセサミクッキーや、アーモンドを丸ごと一ついれて二度焼きした贅沢なクッキーなど。

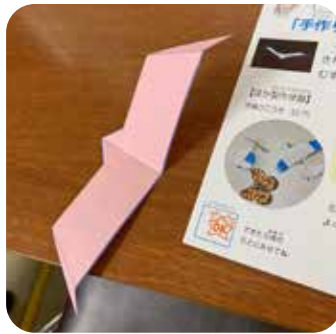
お菓子だけでなく、スペアミントや月桂樹の鉢も売られていて売り物の幅が広いかまくらガトーさんでした。





ロビーではキッズチャレンジという3つのミッションをクリアすると賞品が貰えるという催しがあり、大好評でした！

ぬりえやひこうきサークルさんにご協力いただいたの紙ひこうき製作体験など、大人も子どもも楽しめるチャレンジ内容になっていたかと思います。



▲キッズチャレンジの様子

きららフェスティバルが15:00で終了したあとは出展者さんにご協力いただき撤収作業に入ります。

パネルから作品を外し、パネルの足をまとめ、トラックに積み込み、きらら深沢へ。机と椅子も片づけました。

力仕事もありましたが、皆さんさすが！のてきぱきした動きで、すぐに撤収作業は終了しました。





ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました！
出展団体さんもありありがとうございました、そしてお疲れ様でした。
これからもきららフェスティバルは来場者・出展者どちらも楽しんでいただけるように努力して参ります。
来年また皆様にお会いできるのを楽しみにしております！
以上、きらら大船フェスティバルレポートでした。

